

令和6年度研修 評価

研修名	訪問看護従事者研修会（管理編）全日程				
領域	訪問看護	会場	新潟県看護研修センター	受講料	会 員：11,000 円 非会員：33,000 円
対 象	募集数(20人)応募数(15人)参加数(15人)会員数(9人)非会員数(6人) 修了者 12人				
日 時	令和6年5月11日（土）～10月26日（土） 9：30～15：30				
ねらい（目標）	質の高い訪問看護サービスを提供するための管理・運営方法を理解し、実践に活かすことができる				
講 師	<p>1 伊藤 恵 社会医療法人桑名恵風会桑名病院 看護部長 認定看護管理者</p> <p>2 加藤明子 加藤看護師社労士事務所 代表 特定社会保険労務士 看護師 医療労務コンサルタント</p> <p>3 平原優美 公益財団法人日本訪問看護財団 常務理事 あすか山訪問看護ステーション 統括所長 在宅看護 CNS</p> <p>4 渡邊尚之 渡邊会計事務所 所長 公認会計士 税理士 看護師</p> <p>5 柏木聖代 東京科学大学大学院保健衛生学研究科 ヘルスサービスリサーチ看護学分野 教授</p> <p>5 伊藤 恵 社会医療法人桑名恵風会桑名病院 看護部長 認定看護管理者</p>				
内容・方法	<p>○講義 1日5時間 講義、グループワーク、演習</p> <p>○施設実習 調整した施設において、オリエンテーション、同行訪問、まとめ</p>				
結 果	<p>○参加者割合 75.0% 【達成・未達成】</p> <p>○アンケート結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理解度 93.7% 【達成・未達成】</li> <li>・自己課題の達成度または研修目標（知識・技術）の習得度 72.7% 【達成・未達成】</li> </ul> <p>○受講者の意見</p> <p>労務管理、経営戦略、リスクマネジメントは訪問看護に特化した内容であった。元々研修機会が少ない講座であったため受講者からは具体的でわかりやすい内容で学びが深まったとの意見が多かった。看護マネジメント、訪問看護の質の向上に対する研修では理論や課題の難しさはあったが、管理者像をイメージできモチベーションが上がったとの意見が多かった。一方で一回の研修では実践まで結びつけることは難しく今後も学習が必要との意見が目立った。</p>				
評 価・総 括	<p>○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した・達成しなかった】</p> <p>○総括</p> <p>第一回の看護マネジメントでは看護管理の知識体系から理論、管理方法を学び、管理者の役割を理解するため、受講者個々の事業所課題を明確にするための事前課題をあげ、最終日に発表することになった。事業所の課題抽出の難しさや不安との声もあったが、第6回のスライドを使つての発表では一人一人が課題と向き合い、やり遂げることができ達成感と自己の成長、管理者としての自覚・自信に</p>				

	繋がったという意見が目立った。第2回～第5回の研修テーマについても訪問看護の視点での内容であったため満足度が高く、回を重ねるごとに管理者としての学びが深まったとの意見があり目標は達成できた。次年度も継続したい。
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質の高い看護サービスを提供するための管理者の役割を理解し実践に活かすための研修テーマ・講義内容であったため、次年度も同様の内容で継続する。一部講義内容に具体的な方法を盛り込んでもらえるよう事前に講師との打ち合わせが必要である。</li> <li>・施設実習の学びを交換し合える時間を設けることができると良い。そのための講義項目を検討する必要がある。</li> <li>・新規開設ステーションは年々一定数あるが、管理編受講者が増加しない。研修広報の検討が必要である。</li> </ul>
担当者	訪問看護推進委員会